

(第4号様式)

様式はホームページからダウンロードできます

### 排水槽完成報告書

(あて先)  
京都市公営企業管理者  
上下水道局長

年 月 日

住所

申請者

氏名

電話

下記のとおり、京都市建築物における排水槽の構造、維持管理等に関する要綱第6条の定めにより、設計協議を行った排水槽の設備が完成しましたので報告を致します。

申請場所				
建物名称	建築用途	例) ホテル, 集合住宅等		
	排水槽に係る下水の種類	汚水 <input type="checkbox"/>	雑排水 <input type="checkbox"/>	湧水 <input type="checkbox"/>
所有者	住所 氏名 電話			
京都市指定下水道工事業者	住所 氏名 電話			
排水槽維持管理責任者	住所 氏名 電話			

(添付書類)

- ①設計協議時の提出書類一式の写し (電子データ)
- ②排水ポンプ設置後の写真 (電子データ)

受付欄	印
年 月 日	
設計協議番号	—

※京都市上下水道局ホームページ（トップページ）→事業者のみなさまへ→排水設備工事→  
排水槽（ビルピット）の基準及び設置等の手続きについて

●提出書類

排水槽完成報告書（第4号様式）及び添付書類

（各1部 紙提出：完成報告書 電子データ：完成報告書及び添付書類）

●添付書類

①排水槽設計協議時の申請書類の写し一式（電子データ）

設計協議後に申請内容の変更があった場合、変更後の内容で完成報告書を提出すること。

また、その場合は事前に変更内容を管理課に連絡すること。

電子データは、目次毎に1つのファイルにまとめ、それぞれをpdf等に変換して添付すること。

②排水ポンプ設置後の写真（申請内容と整合しているかを確認）（電子データ）

【全ての排水槽】

・釜場内のポンプの設置状況、仕切弁、逆止弁、通気管、流入管を確認できるもの

【汚水槽、雑排水槽、混合槽】硫化水素及び悪臭発生の可能性があるもの

・制御盤のタイマー設定が確認できるもの

・釜場の寸法（縦×横×深さ）が確認できるもの（スケールで測る）

・ポンプの水位設定が確認できるもの

電子データは、排水槽毎に1つのファイルにまとめ、それぞれをpdf等に変換して添付すること。

※電子データについては、記録媒体（CD-R または DVD-R 等）による提出を原則として、ウイルス対策を実施のうえ、作成年月、建物名称、申請場所、申請者名、京都市指定下水道工事業者名を記録媒体に記載すること。

※排水槽完成報告書を管理課の担当で確認後（検査がある場合は検査後）、報告書の鑑の受付欄に押印し、写しを返却いたします。